

第15回「成果の発表(3) 文書や口頭」

これまでのゼミの資料は、次のサイトで公開しています。印刷した資料が必要な場合は、サイトからプリントアウトしてください。

- <http://arena.hyogo-dai.ac.jp/~kawano/kisozemi/>
- ゼミに関する書籍などの情報もあります。

プレゼンテーション（口頭発表）

プレゼンテーションのポイント

1. 特定の人だけに視線を向けなくて、まんべんなく視線を動かす
2. 無駄な動きや腕組み・後ろ手などはせず、身振り手振りも使って表現をする
3. 1枚のスライドでしゃべる時間は、1分程度
 - 聞き取りやすいようにはっきり話す
 - 早口にならず、ゆっくり目に話したり、適当に間を空けたりする
 - 声に強弱をつけたり、特定の言葉を繰り返して、強調したいところにメリハリをつける

発表する側への注意

自分のレポートをもとに、プレゼンテーションをしてもらいます。

- 時間配分：発表5分、質疑応答 2～3分
- 発表と質疑応答が終わったら、チェックシート（発表者用）にチェックをすること

発表を聞く側への注意

- ひとつの発表につき、最低1つ質問をすること（評価に含める）
- 発表と質疑応答が終わったら、チェックシート（聴き手用）にチェックをすること

レポートおよびプレゼンテーションの提出

- 提出期限
 - 2011年8月5日（金）17時まで（時間厳守）
- 提出先
 - 1E302研究室まで（1号館東3階；不在の場合は提出用の箱に入れる）
- 提出方法
 - レポートを印刷した紙（ホッチキス止めしない）
 - レポートとプレゼンテーションのデータファイル（USBメモリに入れておくか、メールの添付ファイルで「kawano@hyogo-dai.ac.jp」宛へ送信する）

参考文献

- 藤田哲也編著「大学基礎講座 改増版」, 北大路書房(2006.03)
- 南田勝也・矢田部圭介・山下玲子「ゼミで学ぶスタディスキル」, 北樹出版 (2011.04)
- 学習技術研究会編著「知へのステップ 第3版」, くろしお出版 (2011.03)
- 中澤務・森貴史・本村康哲編「知のナビゲーター」, くろしお出版 (2007.04)
- 石坂春秋「レポート・論文・プレゼン スキルズ」, くろしお出版 (2003.03).
- 佐藤望編著, 湯川武, 横山千晶, 近藤明彦「アカデミック・スキルズ」, 慶応義塾大学出版会 (2006.10).